

経済統計 練習問題

第20回 物価指数(4)

2018年12月10日

問 下の表は x_1, x_2, x_3 の3つの財について、基準時と1年後、2年後の価格と各財への消費支出をまとめたものである。この表を参考にしながら、ラスパイレス指数とパーシェ指数に関する、下の文章を完成させよ。

	x_1	x_2	x_3
基準時の価格 (p_0)	100	2000	400
1年後の価格 (p_{t_1})	90	2100	460
2年後の価格 (p_{t_2})	85	2200	440
基準時の各財への消費支出	1200	2000	800
1年後の各財への消費支出	1440	2100	460
2年後の各財への消費支出	1530	2200	880

1. 基準時と1年後を比較する際に、

(a) ラスパイレス指数を求めるうえで必要なものを下の選択肢からすべて選べ

(b) パーシェ指数を求めるうえで必要なものを下の選択肢からすべて選べ

2. 基準時と2年後を比較する際に、

(a) ラスパイレス指数を求めるうえで必要なものを下の選択肢からすべて選べ

(b) パーシェ指数を求めるうえで必要なものを下の選択肢からすべて選べ

選択肢

(あ) 基準時の価格	(い) 1年後の価格	(う) 2年後の価格
(え) 基準時の消費支出	(お) 1年後の消費支出	(か) 2年後の消費支出

まとめ 日本の消費者物価指数は {(a) ラスパイレス指数 (b) パーシェ指数} が用いられている。このタイプの価格指数が採用される理由としては、 {(a) ラスパイレス指数 (b) パーシェ指数} が _____ に対し、

_____ ということがある。

しかし、ラスパイレス指数とパーシェ指数の間にはズレがあり、通常の場合 {(a) ラスパイレス指数 (b) パーシェ指数} の方が大きくなる。ズレは時間とともに大きくなっていく。そのため、5年に1度の基準改定の際に _____ をおこない、指数の妥当性を検証している。